

(仮)

GSK

Respiratory Seminar

2017年

日時

10月18日(水) 12:00~13:00

会場

久留米大学病院 12階 カンファレンスルーム

(仮)

『喘息治療における最新の知見』

演者

Ronald Dahl, MD
Global Medical Expert ;GSK



Biography:

現在はGSK Global Medical Expert。以前は、デンマークのオルフス大学呼吸器疾患の教授、オーデンセ大学病院や南デンマーク大学でアレルギーセンター教授を歴任。ロナルドは、デンマーク衛生局の医療アドバイザーを務め、デンマーク国内外で科学学会の活動に参画した。デンマーク・アレルギー学会、デンマーク呼吸器学会、ヨーロッパ呼吸器学会やInterasmaの会長を歴任。ヨーロッパアレルギー臨床免疫学会、世界アレルギー機構の理事も務めた。WHOのGARD (Global Alliance against Chronic Respiratory Diseases/慢性呼吸器疾患に対するグローバル・アライアンス)の共同設立者であり副会長を務めた。

主な研究領域は、アレルギー疾患や喘息における好酸球の機能から喘息用吸入ステロイドの臨床薬理学的研究まで幅広く、これらの研究は、吸入ステロイドが喘息の初期治療および予防薬として確立するために非常に重要な役割を果たした。閉塞性肺疾患の診断や治療に関連する研究にも従事し、長時間作用性β2作動薬と長時間作用性抗コリン薬の研究によってCOPDや喘息治療の発展に寄与した。その他の研究領域は、禁煙関連や、ハウスダスト・ダニアレルギー、鼻炎や喘息のアレルゲン免疫療法(SCIT; 皮下免疫療法やSLIT; 舌下免疫療法)の研究実績がある。

論文(抄録やポスターを含めない) : 250以上の査読論文、100以上のレビュー論文、10のエディトリアル、9冊の共著

ロナルドは、デンマーク衛生局の医療アドバイザーを務め、デンマーク国内外で科学学会の活動に参画した。デンマーク・アレルギー学会、デンマーク呼吸器学会、ヨーロッパ呼吸器学会やInterasmaの会長を歴任。ヨーロッパアレルギー臨床免疫学会、世界アレルギー機構の理事も務めた。WHOのGARD (Global Alliance against Chronic Respiratory Diseases/慢性呼吸器疾患に対するグローバル・アライアンス)の共同設立者であり、副会長を務めた。

当日はお弁当をご用意しております。

【主催】 グラクソ・スミスクライン株式会社